

小網代の森開園 10周年記念シンポジウム

世界の小網代へ

2024年7月20日(土)
14:00~15:30 (開場 13:45)
シーボニアクラブハウス
レストラン(三浦市)

小網代は長い年月をかけて、多くの人々の熱意と努力により、保全を決めることができました。5年の整備期間を経て、2014年7月20日に小網代の森は一般公開されました。流域丸ごと保全された、日本にとってかけがえない奇跡の自然です。記念すべき開園10周年を、小網代を愛する皆さまと共に祝い、これからの小網代の行方を語り合いたいと思います。

第1部 私と小網代



川端裕人さん

小説家、ノンフィクション作家。2024年『ドードー鳥と孤独鳥』で第43回を新田次郎文学賞受賞。著作と小網代への思いを語る。



野北和宏さん

豪州・クイーンズランド大学工学部 教授。「ノギタ教授のYoutubeチャンネル」で、多様な視点で豪州から、思いを発信。小網代の魅力を語る。



第2部 世界の小網代へ



岸由二さん

慶應義塾大学名誉教授
NPO法人小網代野外活動調整会議代表 専門は進化生態学、流域思考の提唱者。著書に「いのちあつまれ小網代」「環境を知るとはどういうことか」「奇跡の自然の守り方」など。半世紀にわたり、小網代の保全や管理に関わってきた経験をもとに、未来について思いを伝える。



太刀川英輔さん

NOSIGNER 代表、JIDA (公益社団法人日本インダストリアルデザイン協会) 理事長。『東京防災』のデザイン・編集を手掛ける。気候変動への適応を流域で考える思想に共感、「ADAPTMENT」を世界に向け提唱する。著書に「進化思考」。小網代の魅力に魅せられ、世界の小網代として発信中。多彩な発想と実践力のデザイナーであり、クリエイター視点で発言する。



柳瀬博一さん

東京工業リベラルアーツ研究教育院教授(メディア論) 小網代には40年以上岸先生と共に通い、趣味の写真を通して小網代の風景や生きものを見つめてきた。著作「国道16号線」「カワセミ都市トーキョー」。著作の原点は小網代通い。当日は全体のコーディネーターを担当。スナップ写真は柳瀬さんが撮影されたもの。

海辺の素敵なレストラン



シーボニア
クラブハウスレストラン

神奈川県三浦市三崎町小網代1286
TEL 046-882-1216



アクセス詳細



定員 50名(定員になり次第締め切り) 申し込み

会費 3,500円(アフタヌーンティーセット付)

※7月定例やかん談話室とボランティアウォークは中止です
※後日、シンポジウムの内容をYoutubeにアップします

主催 NPO法人小網代野外活動調整会議

共催 NPO法人鶴見川流域ネットワーク

協力 田中貴金属グループ

株式会社リビエラリゾート

お問合わせ 090-3907-2299(亀田)

